

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

2 国際交流活動計画

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
1st CSIS International Symposium on Spintronics-based VLSIs and 7th RIEC International Workshop on Spintronics	—	—	—	—	国際会議	平成23年2月3日～4日 日本、アメリカ、フランス、ポーランド、モロッコ、韓国 合計126名
2nd CSIS International Symposium on Spintronics-based VLSIs and 8th RIEC International Workshop on Spintronics	—	—	国際会議	平成24年2月2日～3日 日本、アメリカ、フランス、韓国、中国、台湾、オーストラリア 合計115名	—	—
3rd CSIS International Symposium on Spintronics-based VLSIs and 10th RIEC International Workshop on Spintronics	国際会議	平成25年1月31日～2月1日(予定)	—	—	—	—
9th RIEC International Workshop on Spintronics	国際会議	平成24年5月31日～6月2日 日本、アメリカ、イギリス、ポーランド、フランス、オランダ、ドイツ、サウジアラビア、韓国、中国、台湾 合計116名	—	—	—	—
New Partnership Program for the Connection to the Top Labs in the World	—	—	台湾国家科学委員会による「世界トップレベルの研究室との共同研究の推進ならびに学生・研究者派遣事業」を実施する。	平成23年度～台湾 受入2名	—	—
TUSP(Tohoku University Summer Program)	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成24年7月6日 アメリカ、中国、フィンランド、オーストラリア 招聘合計23名	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成23年7月27日 中国 招聘7名	海外の著名大学の学生を対象に東北大学を知ってもらい、優秀な留学生の獲得を目指す。	平成22年8月5日 アメリカ、フィンランド、フランス、中国 合計29名
米NSF PIRE (Partnership for Int. Research and Education) TeraNanoプログラム	米ライス大学他とのテラヘルツ・グラフィック・ナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成24年6～7月 アメリカ 受入1名	米ライス大学他とのテラヘルツ・グラフィック・ナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成23年7～9月 アメリカ 派遣2名	米ライス大学他とのテラヘルツ・グラフィック・ナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成22年6～7月 アメリカ 受入1名
(財)日本国際教育支援協会「豪州主相日本対象教育支援プログラム」	—	—	(財)日本国際教育支援協会の「豪州主相日本対象教育支援プログラム」を実施する。	オーストラリア 1名	—	—
文化交流事業	Doron Rabinovici (オーストリアの作家)来日朗読会を開催する。	平成24年11月19日 オーストリア 1名	—	—	—	—
JSPS Core-to-Core 戦略的国際共同研究推進事業	米ライス大学他とのテラヘルツナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成24年9～10月 アメリカ 派遣2名	米ライス大学他とのテラヘルツナノサイエンスに関する国際教育研究交流を行う。	平成23年7～9月 アメリカ 派遣2名	—	—
JSPS 日仏二国間交流事業	—	—	—	—	フランス CNRS・モンペリエ大学とテラヘルツプラスモニックデバイスの共同研究を行う。	平成22年5月 フランス 招聘1名、派遣1名
JSPS 日露二国間交流事業	ロシア科学アカデミー・コテルニコフ研究所とテラヘルツプラスモニックデバイスの共同研究を行う。	平成24年9月 ロシア 派遣2名 平成24年11月 ロシア 招聘1名	ロシア科学アカデミー・コテルニコフ研究所とテラヘルツプラスモニックデバイスの共同研究を行う。	平成23年10月 ロシア 派遣2名	—	—
JSPSアジア教育研究拠点事業	—	—	日韓次世代有機デバイス構築に向けたナノ物質・材料創製研究教育拠点を形成する。	韓国 80	日韓次世代有機デバイス構築に向けたナノ物質・材料創製研究教育拠点を形成する。	韓国 139
JSPS外国招へい研究員	JSPS外国招へい研究員の受入れを行う。	ヨルダン 1名	JSPS外国招へい研究員の受入れを行う。	フランス、中国 各1名	JSPS外国招へい研究員の受入れを行う。	ポーランド 1名
JSPS外国人特別研究員	JSPS外国人特別研究員の受入れを行う。	インド2名 韓国1名	JSPS外国人特別研究員の受入れを行う。	インド2名 韓国2名	JSPS外国人特別研究員の受入れを行う。(短期含む。)	インド3名、韓国、チェコ、オーストラリア、ドイツ、スロバキア各1名 計8名
JSPSサマープログラム	JSPSサマープログラム研究者の受入れを行う。	カナダ1名、アメリカ1名 計2名	JSPSサマープログラム研究者の受入れを行う。	フランス 1名	—	—
JSPS二国間協定による研究者交流事業(受入)	—	—	—	—	JSPS二国間協定による研究者交流事業(受入)を実施する。	中国 1名
JSPS二国間交流事業共同研究	JSPS二国間交流事業共同研究を行う。	イギリス 28名	—	—	JSPS二国間交流事業共同研究を行う。	スペイン 12名
JSPS二国間交流事業セミナー	—	—	—	—	JSPS二国間交流事業セミナーを行う。	フランス 91名
JSPS優秀若手研究者海外派遣事業	—	—	—	—	JSPS優秀若手研究者海外派遣事業を実施する。	スウェーデン 1名
JST-ANR日仏戦略的国際共同研究推進事業	仏・CNRS モンペリエ大学、サヴォア大学、IEMNとテラヘルツ無線用デバイス開発に関する共同研究を行う。	平成24年9月 フランス 招聘3名 平成24年10月 フランス 派遣2名	仏・CNRS モンペリエ大学、サヴォア大学、IEMNとテラヘルツ無線用デバイス開発に関する共同研究を行う。	平成23年10月 フランス 派遣3名	仏・CNRS モンペリエ大学、サヴォア大学、IEMNとテラヘルツ無線用デバイス開発に関する共同研究を行う。	平成22年6月 フランス 招聘2名 平成22年10月 フランス 派遣3名
海外学会発表等	—	—	第二回中日韓朝言語文化比較研究国際シンポジウムにて発表する。	平成23年8月23日 中国・延辺大学 発表1名	世界日本語教育大会にて、パネルセッションの司会及び発表を行う。	平成22年7月31日～8月1日 台湾・政治大学 パネルセッション司会1名、発表2名
海外研修	平成24年度「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」～東北高度医療人キャリアパス支援システム～ 海外研修 in Singapore 地域医療再生計画事業 宮城県医師育成機構における県内医師・後期研修医等の短期海外留学制度を実施する。	未定 シンガポール 10名程度 未定 アメリカ(ニューヨーク) 30名程度	平成23年度「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」～東北高度医療人キャリアパス支援システム～ 海外研修 in Singapore	平成24年2月12日～18日 シンガポール 16名	平成22年度「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」～東北高度医療人キャリアパス支援システム～ 海外研修 in Hawaii	平成22年10月31日～11月6日 アメリカ(ハワイ) 14名
海外日本語インターンプログラム提携大学訪問	—	—	海外日本語インターンプログラムの派遣先大学から(独)国際交流基金が招聘している学生の大学訪問プログラムを実施する。	平成23年10月3日～5日 タイ・サイアム大学生1名	海外日本語インターンプログラムの派遣先大学から(独)国際交流基金が招聘している学生の大学訪問プログラムを実施する。	平成23年2月7日～9日 韓国・忠南大学校生1名、タイ・サイアム大学生1名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
海外日本語インターンプログラム	(独)国際交流基金と東北大学が協力して実施する海外日本語教育機関へのインターン派遣事業を実施する。	平成25年1月末～2月中旬 タイ・サイアム大学 派遣6名 平成25年3月上旬～下旬 韓国・忠南大学校 派遣4名	(独)国際交流基金と東北大学が協力して実施する海外日本語教育機関へのインターン派遣事業を実施する。	平成23年8月21日～9月7日 タイ・サイアム大学 派遣6名 平成24年2月18日～3月4日 アメリカ・ディキンソン大学 派遣4名 平成24年3月6日～21日 韓国・忠南大学校 派遣5名	(独)国際交流基金と東北大学が協力して実施する海外日本語教育機関へのインターン派遣事業を実施する。	平成23年1月30日～2月16日 タイ・サイアム大学 派遣5名 平成23年3月8日～23日 韓国・忠南大学校 派遣4名
夏季日本語特別プログラム	—	—	—	—	韓国釜慶大学校の学生を対象とした文学研究科日本語教育学専攻分野大学院生による夏期日本語教育実習を実施する。	平成22年7月25日～8月21日 韓国 受入 学部生20名
学生交換プログラム	—	—	GCOE 韓国POSTECとの化学系大学院生交換プログラムを実施する。	平成23年6月26日～7月28日 派遣2名	GCOE 韓国POSTECとの化学系大学院生交換プログラムを実施する。	平成22年6月28日～7月23日 派遣2名, 受入1名
韓国原子力研究基盤拡充事業	韓国科学技術財団による韓国内原子力関係在学学生の派遣による核燃料サイクルへの理解を深める。	平成25年1月 韓国 約30名	韓国科学技術財団による韓国内原子力関係在学学生の派遣による核燃料サイクルへの理解を深める。	平成24年1月 韓国 17名	韓国科学技術財団による韓国内原子力関係在学学生の派遣による核燃料サイクルへの理解を深める。	平成23年1月 韓国 29名
客員研究員	—	—	客員研究員の受入れを行う。	タイ 1名	客員研究員の受入れを行う。	中国4名 タイ1名
共著論文等	—	—	共同執筆 Book(1) JJAP(1), Surface Science (1)	平成23年4月28日 ロシア1名 フィリピン1名	—	—
共同研究	—	—	超低圧CVDによるSi上SiC成長の理論的研究を行う。	平成23年10月3日～11月30日 ロシア 招聘1名	超低圧CVDによるSi上SiC成長の理論的研究を行う。	平成22年4月1日～5月31日 ロシア 招聘1名
	日本学術振興会 平成24年度二国間交流事業「マルチエージェント型マイクログリッドの構築技術に関する共同研究」	平成24年10月中旬 韓国 招聘約10名	—	—	—	—
共同研究事業	—	—	二国間交流事業共同研究	平成23年7月24日～8月7日 南アフリカ 渡航2名	二国間交流事業共同研究	平成22年5月16日～6月4日 南アフリカ 渡航1名
	—	—	二国間交流事業共同研究	平成24年1月20日～31日 南アフリカ 渡航1名	二国間交流事業共同研究	平成22年10月23日～11月1日 南アフリカ 渡航1名
	—	—	二国間交流事業共同研究	平成23年9月11日～11月30日 南アフリカ 来日1名	二国間交流事業共同研究	平成22年9月21日～11月30日 南アフリカ 来日1名
	—	—	二国間交流事業共同研究	平成23年9月16日～21日 南アフリカ 来日2名	外国人招聘研究員受入	平成22年8月1日～平成23年3月31日 中国 来日1名
	—	—	NIST(米)訪問:Disaster Challengeに関する情報収集を行う。	平成24年2月11日	—	—
	—	—	Carnegie Mellon University(米): 原子力災害ロボット 講演	平成23年11月18日	—	—
	—	—	NIST(米) Event: Response Robot Exerciseに参加する。	平成23年11月16日～17日	—	—
	—	—	南三陸・陸前高田にて、CRASARと合同の水中ロボットによる探索活動を行う。	平成23年4月18日～24日, 10月22日～26日	—	—
	—	—	—	—	Texas Disaster City(米): レスキューロボット 実証実験	平成23年3月7日～9日
共同研究事業・国際研究会	—	—	—	—	第5回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会	平成22年6月5日 参加者16名(うち中国3名)
	—	—	—	—	第7回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会	平成23年3月7日 参加者40名(うち中国2名)
	東北アジア研究センター共同研究「東アジア近世社会における出版文化の意義」研究会	平成24年10月頃予定 参加者見込み20名(うち中国2名)	—	—	—	—
共同研究実験	—	—	東北大学の被災建物内(東北大学工学研究科 電気系1号館)にて、3次元情報収集の共同実験を行う。	平成23年7月29日～31日	—	—
協力協定	ドイツ フラウンホーファー研究機構と仙台市の協定に基づく「第8回フラウンホーファー・ボジウム in Sendai」	平成24年11月19日 ドイツ 10名	ドイツ フラウンホーファー研究機構と仙台市の協定に基づく「第7回フラウンホーファー・ボジウム in Sendai」	平成23年11月8日 ドイツ 10名	ドイツ フラウンホーファー研究機構と仙台市の協定に基づく「第6回フラウンホーファー・ボジウム in Sendai」	平成22年12月7日 ドイツ 10名
	ドイツ フラウンホーファー研究機構(ENAS研究所)と東北大学(WPI-AIMR)のプロジェクトセンター	平成24年度通年 ドイツ 10名	—	—	—	—
研究科概要の作成	日本語と英語を併記した研究科概要を作成する。	平成24年4月19日	日本語と英語を併記した研究科概要を作成する。	平成23年6月3日	—	—
研究所等研究生	研究所等研究生(外国人留学生)	1名	研究所等研究生(外国人留学生)	7名	研究所等研究生(外国人留学生)	12名
原子分子材料科学高等研究機構(AIMR)	The AIMR International Symposium 2013	平成25年2月18日～21日 全地域 250名(予定)	The 2012 WPI-AIMR Annual Workshop	平成24年2月20日～23日 全地域 250名	The 2011 WPI-AIMR Annual Workshop	平成23年2月21日～24日 全地域 200名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
講演会	Prof. Daniel B. Leznoff (Simon Fraser University Canada)講演会	平成24年6月20日	Prof. Tebello Nyokong (Department of Chemistry, Rhodes University, Grahamstown, South Africa)講演会	平成23年9月20日	Prof. Chen Ji-Yao(復旦大学)講演会	平成22年6月15日
	Prof. Victor N. Nemykin (Department of Chemistry & Biochemistry University of Minnesota Duluth)講演会	平成24年7月11日	Prof. Tomas Torres (Departamento de Química Orgánica - Facultad de Ciencias Universidad Autónoma de Madrid)講演会	平成23年11月2日	Latos Grazynski (Department of Chemistry University of Wroclaw)講演会	平成22年11月22日
	—	—	Lahcene Ouahab博士(レンズ第一大学)講演会(GCOE)	平成24年1月18日	Antunes Edith (Department of Chemistry Rhodes University, Grahamstown, South Africa)講演会	平成22年11月30日
	—	—	Barbara Sieklucka教授 (Jagiellonian University)(GCOE)	平成24年1月23日	Pierre D. Harvey (Département de chimie Faculté des sciences Université de Sherbrooke (Québec, Canada)講演会	平成23年1月17日
	—	—	—	—	TODDB.MARDER教授(ダラム大学(イギリス))講演会(GCOE)	平成22年4月28日
	—	—	—	—	Matthew J.Cook講師(Queen's University Belfast)講演会(GCOE)	平成22年7月30日
	—	—	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「イラン女性の現在」(The Status of Women in Iran) (テヘラン大学 ヘシュマト・モイニーフアル助教授)	平成22年10月19日
	—	—	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「草の墓と砂の墓ー南島の二次葬の現場から」(韓国中央大学 校朴銓烈教授)	平成22年11月16日
	—	—	国際文化研究科主催公開講演会「風土と縁起と天災・人災」(フランス社会科学高等研究院オギュスタン・ベルク教授)	平成23年6月10日	—	—
	国際文化研究科主催公開講演会「私の人生と小説」(韓国作家金薫氏)	平成24年4月4日	—	—	—	—
	国際文化研究科主催公開講演会「“言語・文化への多角的アプローチ”の発見とその参照枠」(フランスメヌ大学ミシェル・カンドゥリエ名譽教授)	平成24年5月16日	—	—	—	—
	国際文化研究科主催公開講演会「2012年アメリカ大統領選挙と日米関係の行方」(米ユタ大学ロナルド・レバナー教授)	平成24年6月15日	—	—	—	—
	国際文化研究科主催公開講演会「カタストロフイの思想」(国際哲学コレージュ プログラム・ディレクター ジゼル・ベルクマン氏)	平成24年6月19日	—	—	—	—
	—	—	東北大学極限ロボティクス国際研究センター 第1回特別講演会 Prof. Vijay Kumar: 複数マイクロ飛行体の3D自律飛行と協調制御	平成23年7月29日	—	—
	国際委員会	—	—	米大統領府主催: 原発対応ロボットに関する検討委員会	平成24年2月8日	—
国際会議	The 8th International Conference on Field and Service Robotics	平成24年7月16日～19日	—	—	—	—
	ICRA2012(米): IEEE International Conference on Robotics and Automation	平成24年5月14日～18日	—	—	—	—
	—	—	SIRCon2011(台湾): レスキューロボットに関する講演	平成23年11月26日	—	—
	—	—	第23回日伊ビジネスグループ合同会議: 震災からの復興 Disaster Response Robotics 講演	平成23年10月5日	—	—
	—	—	IROS2011(米): IEEE/RSJ International Conferences on Intelligent Robotics and Systems	平成23年9月25日～30日	—	—
	—	—	ICRA 2011(上海): 2011 IEEE International Conference on Robotics and Automation	平成23年5月9日～13日	—	—
	—	—	—	—	国際会議 ASTM(米):	平成23年1月30日～2月3日
	—	—	—	—	URAI2010(韓国): レスキューロボットに関する講演	平成22年11月25日～26日
	—	—	—	—	ICRA2010(米): IEEE International Conference on Robotics and Automation	平成22年5月3日～7日
	—	—	—	—	SPIE Defense, Security+Sensing(米)	平成22年4月6日～8日
—	—	第五回アジア・オセアニア光生物学会議	平成23年7月31日～8月2日 アジア・オセアニア 100名	グローバル30・国際交流を目的とした東北大学生命科学研究所の宣伝を韓国5大学に対して行う。	平成23年3月9日～15日 韓国 250名	
第9回流動ダイナミクスに関する国際会議	平成24年9月19日～21日	第8回流動ダイナミクスに関する国際会議	平成23年11月9日～11日	第7回流動ダイナミクスに関する国際会議	平成22年11月1日～13日	

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
国際会議	第13回アジア固体イオニクス会議	平成24年7月17日～20日 中国、韓国、インド、シンガポール、マレーシア、スリランカ、インドネシア他 外国人90名予定	第4回先進材料に関する仏-東北大学ワークショップ	平成23年12月5日～7日 フランス 15名	原子・分子クラスター・表面の多粒子相関分光国際会議 (MPS2010)	平成22年9月4日～7日 アメリカ、オーストラリア、カナダ、フランス、ドイツ他 招待8名
	KJF2012 International Conference on Organic Materials for Electronics and Photonics	平成24年8月29日～9月1日 韓国 120名予定	第38回国際核酸化学シンポジウム	平成23年11月9日～11日 アメリカ、フランス、韓国、デンマーク他 招待12名	—	—
	—	—	—	—	第4回 環太平洋地域環境電磁工学合同会議	平成22年5月27～28日 日本、中国、韓国、台湾、タイ等 56名
	—	—	IGARSS2011	平成23年7月20日～29日 日本、カナダ 1475名	—	—
	the 12th biennial meeting of International Endotoxin & Innate Immunity Society/Homeostatic Inflammation International Symposium/the 18th annual meeting of Japan Endotoxin and Innate Immunity Society/the 11th Japanese Biochemical Society Bio-Frontier Symposium.	平成24年10月23日～26日	—	—	—	—
国際共同研究	韓国順天大学農学部と共同研究を行う。	平成24年8月1日～10日	韓国順天大学農学部と共同研究を行う。	平成23年7月24日～8月7日	韓国順天大学農学部と共同研究を行う。	平成22年7月19日～31日
	—	—	国際共同研究推進のための研究打ち合わせを行う。	平成23年8月5日～11日 中国 2名	—	—
国際協力	カンボジア地雷除去活動への機器貸与、技術援助を行う。	通年 カンボジア 派遣のべ10名	カンボジア地雷除去活動への機器貸与、技術援助を行う。	通年 カンボジア 派遣のべ10名	カンボジア地雷除去活動への機器貸与、技術援助を行う。	通年 カンボジア 派遣のべ10名
国際研究集会	—	—	—	—	1st Asian Conference on Plant-Microbe Symbiosis and Nitrogen Fixation	平成22年9月20日～24日
国際交流事業	—	—	グローバル30・国際交流を目的とした東北大学生命科学研究科の宣伝をトルコ3大学に対して行う。	平成24年3月4日～9日 トルコ 300名	—	—
国際取材	—	—	—	—	ドイツ国営放送(独): レスキューロボットに関する取材を受ける。	平成23年3月6日
国際シンポジウム	—	—	「アジア型 Erasmus+・ムンドゥスの可能性 — 国際的共同学位開発プログラムによる高度職業専門人の養成 —」	平成23年7月16日	—	—
	—	—	「国際的共同学位による新たな人材育成の可能性」	平成23年12月9日～10日	—	—
	—	—	「東アジアにおける国際教育の高等化」	平成24年3月28日～29日	—	—
	「A vision of international collaboration degree program; from 'ivory tower to 'learning outcomes'」(国際的共同学位の構想)	平成24年9月19日	—	—	—	—
	—	—	東アジア重点戦略支援プロジェクト 高齢社会公共政策研究部門 特別シンポジウム	平成23年8月29日	—	—
	—	—	Spirit of Tohoku University 2011.3.11 東日本大震災1周年記念シンポジウム「震災復興とソーシャルビジネス」	平成24年3月11日	—	—
	—	—	日本大震災1周年 日本再興東北フォーラム: 第1回国際アジア共同体学会	平成24年3月29日～31日	—	—
	3rd Workshop of Nucleation Related to Cosmic Dust & its contribution to the organic formation in 4.6 billion years ago	平成24年7月23日～25日 不特定(往)	東北大学による東日本大震災1ヶ月後緊急報告会	平成23年4月13日 不特定(往)	The 3rd International Tsunami Field Symposium -Overall schedule-	平成22年4月9日～11日 不特定(往) 外国人31名
	International Crystal Growth School in Sendai (ICGS2)	平成24年7月23日～28日 不特定(往)	IEEE 2011 INTERNATIONAL GEOSCIENCE AND REMOTE SENSING SYMPOSIUM	平成23年8月1日～5日 不特定(往)	G-COE symposium 2010: Dynamic Earth and Heterogeneous Structure	平成22年7月13日～15日 不特定(往) 外国人18名
	GCOEプログラム 国際シンポジウム	平成24年9月25日～28日 不特定(往)	国際ワークショップ「地震波散乱と地球内部不均質構造に関する先端的研究」	平成23年10月27日～28日 不特定(往) 外国人8名	第8回日中韓マイクログラビティWS	平成22年9月1日～3日 韓国(往) 外国人64名
	第10回 International Workshop on WATER DYNAMICS/Deep Carbon Cycle	平成24年11月 不特定(往)	東北大学GCOE研究会	平成24年1月20日～22日	オフィオライト・シンポジウム「環太平洋北部地域のオフィオライトと海洋底の類似岩石」	平成23年2月7日～10日 不特定(往) 不明
	沈み込み帯の地震波トモグラフィーとダイナミクス	平成25年2月 不特定(往)	MRC(微生物学リファレンスセンター)2012 in Sendai	平成24年3月2日～4日 不特定(往) 外国人1名	地球内部ダイナミクスシンポジウム	平成23年2月15日～16日 不特定(往) 外国人4名
	核研究シンポジウム	平成25年2月 不特定(往)	第9回 International Workshop on Water Dynamics / Deep Carbon Cycle	平成24年3月7日～9日 不特定(往) 外国人約10名	フォーカスグループ「New Nanoscale Phenomena and Grain Formation about 4.6 Ga Ago」ワークショップ 兼 平成22年度宇宙環境利用科学委員会「気相からの核形成と宇宙ダスト」研究チーム 第1回ワークショップ	平成23年2月24日～25日 不特定(往) 外国人1名
—	—	GCOEサマースクール	平成23年8月18日～19日	MRC2011 in Sendai	平成23年3月3日～5日 不特定(往) 外国人4名	

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
国際シンポジウム	—	—	—	—	Water Dynamics - 8	平成23年3月8日～10日 不特定(往) 外国人約10名
	—	—	—	—	国際惑星圏シンポジウム International Symposium on Planetary Science 2011	平成23年3月8日～11日 不特定(往) 外国人10名
	—	—	—	—	GCOE物理化学系国際会議	平成22年9月2日～3日
	—	—	—	—	東北大学GCOE研究会	平成22年12月3日～4日
	—	—	—	—	GCOEサマースクール	平成22年8月19日～20日
	—	—	—	—	NM-GCOEミニ国際シンポジウム	平成23年2月4日
	—	—	Briefing on New Drug Development at Tohoku University and RIKEN for S&TDC	平成23年7月1日	—	—
	—	—	—	—	東北大学グローバルCOEプロ グラム 2010 Japan-US Workshop on Critical issues, components and corresponding FNST R&Ds for the next fusion machines	平成22年10月20日～22日 アメリカ 日本11, アメリカ4
	—	—	東日本大震災1年目のシンポジ ウムを開催し、ロボティクスが防災 において果たすべき役割を考 える。	平成24年3月12日	—	—
	—	—	AAAI 2011 Fall Symposia (米) : Rescue Robotics in Action 講演	平成23年11月5日～7日	—	—
	国際シンポジウム	平成24年10月26日	グローバルセミナー東北 「国連生物多様性の10年と RIO+20に向けて」	平成24年2月16日～17日	国際シンポジウム「企業で使 える生態系サービス指標」	平成23年2月17日～18日
	第7回研究所ネットワーク国際シ ンポジウム	平成24年6月14日～15日	東北大学加齢医学研究所創立 70周年記念国際シンポジウム	平成23年11月28日～29日	Colloquium on Brain Fitness and Smart Aging	平成22年9月29日
	—	—	東北大学分子イメージング教育 コースシンポジウム	平成24年3月6日 韓国 1名	—	—
	—	—	第7回バイオPIXE国際シンポジ ウム	平成23年10月30日～11 月4日 16ヵ国 28名	—	—
	—	—	第4回東北大学国際シンポジウム 世界のリーディングユニバーシ ティを目指して ～大震災からの復興と再生～	平成23年10月27日	第3回東北大学国際産学連携シ ンポジウム 世界のリーディングユニバーシ ティを目指して ～産学連携とその国際展開戦略 ～	平成23年3月7日
国際セミナー	—	—	—	—	「東アジア産業のイノベーション・ システム」 「金融危機後の日系企 業生産拠点の配置と調整」合同 研究会	平成23年3月4日
	—	—	—	—	応用統計計量ワークショップ	平成23年3月15日
	—	—	「東アジア産業のイノベーション・ システム」ワークショップ	平成23年10月7日	—	—
	—	—	～東アジア高齢社会公共政策研 究部門～ 特別セミナー: 日本・ 台湾の高齢化と経済成長	平成23年12月16日	—	—
	—	—	ワークショップ: マーケティングサイ エンスの新展開 II	平成23年12月23日	—	—
	復興起業家セミナー	平成24年6月15日	—	—	—	—
	International Workshop on Marketing Science and Service Research	平成24年7月2日～3日	—	—	—	—
	研究セミナー『東アジアにおける 内発的イノベーションの可能性』	平成24年7月16日	—	—	—	—
	東北大学-Simon Fraser University, Canada共同セミナー	平成24年6月20日 来日5名	—	—	—	—
	Joint Seminar Humansecurity and Disaster medicine	平成24年7月23日	Medical Illustration at Johns Hopkins University	平成23年8月18日	The 2nd EcoBio Forum	平成22年10月18日
	—	—	The 3rd EcoBio Forum	平成24年1月13日	—	—
	カナダ・マックギール大学/東北 大学 国際研究交流会	平成24年6月20日 カナダ, 日本 5名	—	—	カナダ・ウォータールー大学/東 北大学 国際研究交流会	平成23年3月21日 カナダ, 日本 15名
	カナダ・トロント大学/東北大学 国際研究交流会	平成22年6月22日 カナダ, 日本 10名	—	—	カナダ・マックギール大学/東北 大学 国際研究交流会	平成23年3月22日 カナダ, 日本 20名
	—	—	—	—	カナダ・マックギール大学/東北 大学 国際研究交流会	平成22年12月6日 カナダ, 日本 5名
	国際発表会	—	—	NSF(米)主催: RAPID/J-RAPID 発表会において, 研究成果を紹 介する。	平成24年2月9日～10日	—
国際フォーラム	—	—	—	—	第9回東北国際保健研究会 市 民フォーラム・学術総会	平成22年5月29日～30日
	GCOE第4回生態適応国際 フォーラム	平成24年12月12日～14日	GCOE第3回生態適応国際 フォーラム	平成23年11月16日～19日	GCOE第3回生態適応国際 フォーラム	平成22年11月10日～12月3日
国際報告会	—	—	災害対応ロボットによる被災状況 調査の共同実験報告会 (Nathan Michael准教授)	平成23年8月1日	—	
国際ワークショップ	国際的な視野に立った日本語・ 日本研究共同教育プログラム 北京大学・東北大学共同ワー クショップ	平成24年4月4日	—	—	—	
	The National Academy of Sciences(米) : WS on Intelligent Human- Machine Collaborations	平成24年6月12日～14日	—	—	—	
	Hilton Arlington(米) : NSF/CCC Workshop	平成24年4月24日～25日	—	—	—	

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
国際ワークショップ	—	—	Korea-Japan WS (韓国): Firefighting and disaster robots 講演	平成23年11月23日	—	—
	—	—	—	—	Texas A&M University(米): ワークショップに参加する。	平成23年3月10日
	—	—	—	—	SSRR2010(独): 8th IEEE International Workshop on Safety, Security, and Rescue Robotics	平成22年7月26日～30日
	—	—	—	—	Workshop on Intelligent Systems (米): 開発ロボットKenafに関する研究発表を行う。	平成22年4月9日～10日
	—	—	日本-フランス 強磁場 Research collaboration Workshop	平成24年3月29日～30日 フランス	—	—
	International Workshop on Nitride Semiconductors	平成24年12月6日～7日 アメリカ5名, ヨーロッパ5名, 台湾2名, 韓国3名	—	—	—	—
	天津大学 東北大学 国際連携ワークショップ	時期未定 中国 未定	天津大学 東北大学 国際連携ワークショップ	平成23年10月11日～12日 中国(金研で開催) 50名程度	天津大学 東北大学 国際連携ワークショップ	平成22年5月13日～15日 中国 50名程度
	The 7th General meeting of Asian Consortium on Computational Materials Science-Virtual Organization	平成24年11月 インド, 中国, 韓国, 台湾, タイ, シンガポール 他 100名	The 6th General meeting of Asian Consortium on Computational Materials Science-Virtual Organization	平成24年2月 インド, 中国, 韓国, 台湾, タイ, シンガポール 他 100名	The 5th General meeting of Asian Consortium on Computational Materials Science-Virtual Organization	平成22年10月 インド, 中国, 韓国, 台湾, タイ, シンガポール 他 100名
	—	—	日本学術振興会日中韓フォーサイトプログラムセミナー「次世代ネットワークにおける超臨場感音響相互通信の実現」	平成24年2月27日 中国, 韓国 招聘9名	—	—
—	平成24年11月(2日間) 中国, 韓国 招聘23名	—	—	—	—	
—	—	低電力LSI技術とそのモバイルシステム応用に関する国際ワークショップ	平成24年2月27日 カナダ, 日本 12名	—	—	
サマーコース	東アジア共同学位開発プロジェクト サマーコース	平成24年8月22日～29日 日本, 韓国, 中国, 台湾	—	—	—	—
サマースクール	—	—	—	—	Maintenance Science Summer School 2010	平成22年7月19日～23日
	—	—	—	—	ElyT School in Sendai-Autumn2010	平成22年10月24日～11月3日
歯学研究科概要	日本語と英語を併記した歯学研究科概要を作成する。	—	日本語と英語を併記した歯学研究科概要を作成する。	—	日本語と英語を併記した歯学研究科概要を作成する。	—
歯学研究科ホームページ	歯学研究科ホームページについて、日本語版, 英語版, 中国語版を作成する(現在リニューアル版を作成中)。	—	歯学研究科ホームページについて、日本語版, 英語版に続き, 中国語版を作成する。	—	歯学研究科ホームページについて、日本語版, 英語版を作成する。	—
集中講義	—	—	地中海レーダに関する集中講義を実施する。	平成23年11月1日 学術協定締結の中国の大学から学生招聘7名	—	—
シンポジウム	—	—	進化計算シンポジウム	平成23年12月17日～18日	—	—
ストレンジネス核物理国際スクール	ストレンジネス核物理国際スクール SNP school 2013	アメリカ, ドイツ, イタリア, チェコ, ベルギー, インドネシア, 中国, スロベニア, ロシア, 韓国などから30名程度来日予定	ストレンジネス核物理国際スクール SNP school 2012	アメリカ, ドイツ, イタリア, チェコ, ベルギー, インドネシア, 中国, スロベニア, ロシア, 韓国, トルコから34名来日(会場は前半は東海, 後半は仙台)	—	—
頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム「電子ビームを用いたハイパー核生成成分光学の展開と崩壊中間子分光学の創始」	米国 Jefferson Lab, ドイツ Mainz Univ.とのハイパー核に関する共同研究を行う。	アメリカ往6, ドイツ往4程度を予定	米国 Jefferson Lab, ドイツ Mainz Univ.とのハイパー核に関する共同研究を行う。	アメリカ4, ドイツ8, イタリア3, トルコ1, オーストリア1, 韓国2(すべて往)	米国 Jefferson Lab, ドイツ Mainz Univ.とのハイパー核に関する共同研究を行う。	アメリカ2, ドイツ1(すべて往)
セミナー	—	—	—	—	International Seminar on Maintenance Science and Technology for Nuclear Power Plants	平成22年11月2日～4日
セミナー開催	—	—	—	—	第9回日韓ナノ構造表面シンポジウム	平成22年11月15日～16日 韓国 招聘4名
先進材料に関するフランス研究機関-東北大学共同ワークショップ	Frontier2012として多元研究者が渡仏する。	平成24年12月2日～6日 フランス 未定	Frontier2011としてフランス側研究者が来仙する。	平成23年12月4日～8日 フランス 12名 参加総数 110名	Frontier2010として多元研究者が渡仏する。	平成23年12月7～11日 フランス 30名 東北大 15名 うち多元 5名
先端研究拠点事業「電子・光子ビームによるストレンジネス物理国際連携研究プラットフォームの構築」	アメリカ, ドイツ, イタリア, チェコ, スペイン, フランス等との研究者国際交流によるストレンジネス研究拠点の確立・展開	アメリカ往1, ドイツ往4, スペイン往6, フランス往1, チェコ1程度を予定	アメリカ, ドイツ, イタリア, チェコ, スペイン, フランス等との研究者国際交流によるストレンジネス研究拠点の確立・展開	アメリカ往6来2, ドイツ往13来2, イタリア往8来1, ベルギー往3	—	—
短期研修事業	—	—	—	—	GCOE 国際研究インターンシッププログラム派遣学生の支援を行う。	派遣3名
	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学リバーサイド校)	平成24年8月19日～9月16日 平成25年2月～3月	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学リバーサイド校)	平成23年9月17日～10月1日 平成24年2月11日～3月10日	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学リバーサイド校)	平成22年7月28日～8月28日
	スタディ・アブロード・プログラム(於:シドニー大学)	平成25年2月～3月	スタディ・アブロード・プログラム(於:シドニー大学)	平成24年2月11日～3月17日	スタディ・アブロード・プログラム(於:カリフォルニア大学サンディエゴ校)	平成23年2月27日～3月26日

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北大学						
短期研修事業	—	—	—	—	スタディ・アブロード・プログラム (於:シドニー大学)	平成23年2月27日～3月26日
著名人講演会	—	—	ノーベル化学賞受賞(シェヒマン)講演会	平成24年3月24日 イスラエル 1名	—	—
東北大学電気通信研究所 通研国際シンポジウム	—	—	ナノ構造・ナノエレクトロニクス国際ワークショップ	平成24年3月21日, 22日 韓国1名, アメリカ2名, ドイツ1名, フランス1名, 日本25名	—	—
東北大学東北アジア研究センター 古文書ワークショップ	ドイツ・ハイデルベルグ大学と連携し, 同大学日本学研究所に日本史研究者2名を派遣し, 5日間の予定で江戸時代の史料解説について講義を行う。	平成24年10月 ドイツ 派遣2名, 20名程度受講	—	—	—	—
東北大学東北アジア研究センター シベリア人類生態ユニット特別講演会	—	—	—	—	講演会「イデリメンのライフストーリー:先住民の人生と個人文書のアーカイブ化」デビット・クスター教授(アラスカ大学フェアバンクス校, 国立民族学博物館客員教授)	平成22年6月1日 アメリカ 1名
東北大学東北アジア研究センター 日本アジア学講座	東北大学において日本アジア研究を行う研究者をロシアの大学に派遣し, 現地の学生を対象に講義を行う。	平成24年11月 ロシア 派遣5名, 100名程度受講	東北大学において日本アジア研究を行う研究者をロシアの大学に派遣し, 現地の学生を対象に講義を行う。	平成23年9月19日～24日 ロシア 派遣5名, 100名程度受講	東北大学において日本アジア研究を行う研究者をロシアの大学に派遣し, 現地の学生を対象に講義を行う。	平成22年10月5日～9日 ロシア 派遣5名, 100名程度受講
特別訪問研修生	諸外国大学院在学の学生を3ヶ月以内で受け入れる。	3名	諸外国大学院在学の学生を3ヶ月以内で受け入れる。	5名	諸外国大学院在学の学生を3ヶ月以内で受け入れる。	8名
日米野外巡検	東北大学・カルフォルニア工科大学合同野外巡検 -東日本大震災とその後-	平成24年8月18日～20日 アメリカ(往)	—	—	—	—
留学支援事業	プーシキンロシア語大学短期留学(1ヶ月)へ学生を派遣する。	平成24年9月 ロシア 派遣学生は最大で12名	—	—	—	—
	—	—	キャンパスアジア/上海交通大学・南京大学を訪問する。	平成24年2月8日～11日 中国	—	—
	海外留学フェアを開催する。	平成24年5月18日	海外留学フェアを開催する。	平成23年7月1日	海外留学フェアを開催する。	平成22年4月12日
	ミニ留学説明会を開催する。	平成24年6月～7月	ミニ留学説明会を開催する。	平成23年6月～7月	ミニ留学説明会を開催する。	平成22年5月～7月
	海外留学説明会を開催する。	平成24年9月又は10月	海外留学説明会を開催する。	平成23年10月4日	海外留学説明会を開催する。	平成22年10月8日
	TOEFL/TOEIC対策集中英語講座を開講する。	①平成24年9月 ②平成25年3月	TOEFL/TOEIC対策集中英語講座を開講する。	①平成23年9月12日～30日 ②平成24年3月12日～30日	TOEFL/TOEIC対策集中英語講座を開講する。	①平成22年9月6日～24日 ②平成22年11月30日～平成23年1月28日 ③平成23年2月28日～3月18日
東北大学文系・理系サマープログラム	平成24年7月6日～13日	東北大学文系・理系サマープログラム	平成23年7月25日～8月12日	—	—	
留学生支援	短期共同研究留学生受入プログラム(COLABS)による外国人留学生の受入れを行う。	平成23年10月1日～平成24年9月30日 ドイツ 1名	短期共同研究留学生受入プログラム(COLABS)による外国人留学生の受入れを行う。	平成23年10月1日～平成24年9月30日 ドイツ 1名	—	—
レーザー冷却放射性元素による核物理推進事業	・フランシウム生成実験 ・COLABS留学生派遣事業	平成24年6月 オランダ 4名 平成24年9月 イタリア 2名	冷却フランシウムによる核物理の展開	平成23年6月 イタリア 3名 平成24年2月26日～3月6日 イタリア 4名	冷却フランシウムによる核物理研究の立ち上げ	平成22年11月13日～24日 イタリア 1名
連携協定	ベルギー IMEC(Inter-university Micro-Electronic Center)と東北大学の戦略的連携協定	平成25年3月 ベルギー 10名	—	—	—	—
ロシアとの二国間交流事業共同研究(日本学術振興会)	ロシアの動物分類学生態学研究所とのシベリアにおける生物調査に研究者を派遣して, 共同研究を行う。	平成24年8月 ロシア 派遣4名	—	—	ロシアの動物分類学生態学研究所とのシベリアにおける生物調査に研究者を派遣して, 共同研究を行う。	平成22年8月 ロシア 派遣3名
ロシアとの二国間交流事業共同研究(日本学術振興会) 国際オフィオライト・ワークショップ	—	—	—	—	第三系付加体の地質観察, 第三系オフィオライトの地質観察, ロシア研究者と成果取りまとめを行う。	平成23年2月9日～11日 ロシア5名, アメリカ1名, 日本6名, エチオピア1名(留学生, 案内者16名)
ワークショップ	ナノマイクロ熱ふく射国際ワークショップ	平成24年5月23日～25日	—	—	—	—
共同研究事業	日本学術振興会先端研究拠点事業(国際戦略型)「超高速光通信に関する拠点形成」	平成23年度～25年度 ドイツ, デンマーク, イギリス 往来別人数 30名(予定)	日本学術振興会先端研究拠点事業(国際戦略型)「超高速光通信に関する拠点形成」	平成23年度～25年度 ドイツ, デンマーク, イギリス 往来別人数 29名	日本学術振興会先端研究拠点事業(拠点形成型)「超高速光通信に関する拠点形成」	平成21年度～22年度 ドイツ, デンマーク, イギリス 往来別人数 30名
	東北大学重点戦略支援プログラム「将来の大学間協定を見据えた東北大学電気通信研究所-MIT電子工学研究所国際共同研究プロジェクト(RIEC-RLE Project)」	平成22年度～26年度 アメリカ 往来別人数 10名(予定)	東北大学重点戦略支援プログラム「将来の大学間協定を見据えた東北大学電気通信研究所-MIT電子工学研究所国際共同研究プロジェクト(RIEC-RLE Project)」	平成22年度～26年度 アメリカ 往来別人数 5名	東北大学重点戦略支援プログラム「将来の大学間協定を見据えた東北大学電気通信研究所-MIT電子工学研究所国際共同研究プロジェクト(RIEC-RLE Project)」	平成22年度～26年度 アメリカ 往来別人数 0名(震災のため)
	日本学術振興会研究拠点形成事業 A.先端拠点形成型「高集積原子制御プロセス国際共同研究拠点の形成」	平成24年度～28年度 ドイツ, ベルギー, フランス, スペイン, アメリカ 往来別人数 40名(予定)	—	—	—	—
第4回インターフェイス口腔健康科学国際シンポジウム	—	—	—	—	関連領域との学際的研究を活性化し, 歯学研究を推進する。	平成23年3月7日 日本175名, 中国8名, 韓国1名, モンゴル1名, アメリカ1名
日本学術振興会二国間交流事業(フランスとの共同研究)	フェーマコプロテオミクスによる新規ヒトin vitro脳関門モデルの改良と評価を行う。	平成24年4月～9月	フェーマコプロテオミクスによる新規ヒトin vitro脳関門モデルの改良と評価を行う。	平成23年4月～平成24年3月	定量的プロテオミクスに基づくヒト血液脳関門バイオマーカーの解明を行う。	平成22年4月～8月
日本学術振興会二国間交流事業(韓国との共同研究)	脳及び胎盤関門におけるトランスポーター機能変動の分子機構の解明を行う。	平成24年4月～平成25年3月	脳及び胎盤関門におけるトランスポーター機能変動の分子機構の解明を行う。	平成23年7月～平成24年3月	脳及び胎盤関門における成熟・病態に伴う輸送担体複合体の変動と分子制御機構の解明を行う。	平成22年4月～平成23年6月

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○宮城教育大学						
JICA集団研修	日本と世界の教育制度及び教育手法の学習、比較分析を行う。	平成24年11月	—	—	日本と世界の教育制度及び教育手法の学習、比較分析を行う。	平成22年11月4日～19日
大学間特別交流事業-大邱教育大学校外との日韓交流体験-	現職教員である院生同士の交流と研鑽の場を設ける。	平成24年8月	現職教員である院生同士の交流と研鑽の場を設ける。	平成23年9月25日～29日	現職教員である院生同士の交流と研鑽の場を設ける。	平成22年9月13日～17日
小学校英語教育研修	CQUniversityにおいて、小学校での英語教育・国際理解教育を担当する教員に向けた2週間の研修を実施する。	平成24年8月	CQUniversityにおいて、小学校での英語教育・国際理解教育を担当する教員に向けた2週間の研修を実施する。	平成23年8月7日～20日	CQUniversityにおいて、小学校での英語教育・国際理解教育を担当する教員に向けた2週間の研修を実施する。	平成22年8月9日～23日
ユネスコスクール全国大会関連事業「お米プロジェクト」推進ワークショップ	ユネスコスクール加盟校が海外と交流することを目的に「お米プロジェクト」を推進するため、海外の関係者を招いたワークショップを開催する。	平成24年11月	ユネスコスクール加盟校が海外と交流することを目的に「お米プロジェクト」を推進するため、海外の関係者を招いたワークショップを開催する。	平成24年1月28日～29日	ユネスコスクール加盟校が海外と交流することを目的に「お米プロジェクト」を推進するため、海外の関係者を招いたワークショップを開催する。	平成22年10月31日
岩沼市青少年海外派遣事業(岩沼市との連携事業)	デラウェア州ドーバー市へ青少年を派遣する。	平成25年3月	デラウェア州ドーバー市へ青少年を派遣する。	平成24年3月12日～23日	デラウェア州ドーバー市へ青少年を派遣する。	平成23年3月12日～23日
国際交流普及事業	派遣留学ガイダンス(新入生)を開催する。	平成24年4月	派遣留学ガイダンス(新入生)を開催する。	平成23年5月	派遣留学ガイダンス(新入生)を開催する。	平成22年4月
留学生支援事業	—	—	教員研修留学生開講式を開催する。	平成23年5月	教員研修留学生開講式を開催する。	平成22年4月
	新入留学生(4月入学者)オリエンテーションを開催する。	平成24年4月	新入留学生(5月入学者)オリエンテーションを開催する。	平成23年6月	新入留学生(4月入学者)オリエンテーションを開催する。	平成22年4月
	チューター(4月入学者)ガイダンスを開催する。	平成24年4月	チューター(5月入学者)ガイダンスを開催する。	平成23年5月	チューター(4月入学者)ガイダンスを開催する。	平成22年4月
	留学生春期ハイキング(南三陸町・登米市)を開催する。	平成24年6月	—	—	留学生春期ハイキング(岩手県江差・水沢)を開催する。	平成22年5月
	留学生とチューターの懇談会を開催する。	平成24年5月	留学生とチューターの懇談会を開催する。	平成23年6月	留学生とチューターの懇談会を開催する。	平成22年5月
	派遣留学ガイダンス(2年生以上)を開催する。	平成24年5月	派遣留学ガイダンス(2年生以上)を開催する。	平成23年6月	派遣留学ガイダンス(2年生以上)を開催する。	平成22年5月
	協定校留学生と学長との懇談会を開催する。	平成24年7月	協定校留学生と学長の懇談会を開催する。	平成23年6月	協定校留学生と学長の懇談会を開催する。	平成22年6月
	実地見学旅行(奈良・京都)を実施する。	平成24年7月	実地見学旅行(奈良・京都)を実施する。	平成23年7月	実地見学旅行(奈良・京都)を実施する。	平成22年7月
	—	—	—	—	留学期間報告会(イタリア編)を開催する。	平成22年7月
	—	—	—	—	留学期間報告会(オーストラリア編)を開催する。	平成22年7月
	留学生による日本語・日本文化研究発表会を開催する。	平成24年7月	留学生による日本語・日本文化研究発表会を開催する。	平成23年7月	留学生による日本語・日本文化研究発表会を開催する。	平成22年7月
	新入留学生(10月入学者)オリエンテーションを開催する。	平成24年10月	新入留学生(10月入学者)オリエンテーションを開催する。	平成23年10月	新入留学生(10月入学者)オリエンテーションを開催する。	平成22年10月
	チューター(10月入学者)ガイダンスを開催する。	平成24年10月	チューター(10月入学者)ガイダンスを開催する。	平成23年10月	チューター(10月入学者)ガイダンスを開催する。	平成22年10月
	グローバルカフェ(大学祭行事、留学生が給仕する喫茶店)を企画する。	平成24年11月	—	—	グローバルカフェ(大学祭行事、留学生が給仕する喫茶店)を企画する。	平成22年11月
	—	—	ワンコイン・シネマクラブ(各国の映画鑑賞・意見交換)を開催する。	平成23年11月	ワンコイン・シネマクラブ(各国の映画鑑賞・意見交換)を開催する。	平成22年11月
日本語スピーチコンテストを開催する。	平成24年11月	日本語スピーチコンテストを開催する。	平成23年11月	日本語スピーチコンテストを開催する。	平成22年11月	
外国人児童生徒のためのリライ教材講演会を開催する。	平成24年7月	外国人児童生徒のためのリライ教材講演会を開催する。	平成23年7月	外国人児童生徒のためのリライ教材講演会を開催する。	平成22年12月	
留学生を囲む会(国際交流関連団体・教職員等)を開催する。	平成24年12月	留学生を囲む会(国際交流関連団体・教職員等)を開催する。	平成23年12月	留学生を囲む会(国際交流関連団体・教職員等)を開催する。	平成22年12月	
留学生冬期ハイキング(宮城蔵王)を開催する。	平成25年2月	留学生冬期ハイキング(宮城蔵王)を開催する。	平成24年2月	留学生冬期ハイキング(宮城蔵王)を開催する。	平成23年2月	
—	—	教員研修留学生修了式を開催する。	平成24年3月	教員研修留学生修了式を開催する。	平成23年3月	
国際交流普及事業	留学相談コーナーを開設する。(オープンキャンパス時)	平成24年8月	留学相談コーナーを開設する。(オープンキャンパス時)	平成23年8月	留学相談コーナーを開設する。(オープンキャンパス時)	平成22年8月
○宮城大学						
大学間交流協定締結	—	—	—	—	キングモンクット工科大学トンブリ校と学術交流合意書を締結する。	平成22年4月タイ
	—	—	—	—	タンペレ応用科学大学と交流協定を締結する。	平成22年9月フィンランド
	アーカンソー大学フォートスミス校と交流協定を締結する。	平成24年5月アメリカ	—	—	—	—
	フェ農林大学と交流協定を締結する。	平成24年5月ベトナム	—	—	—	—
国際シンポジウム	ロイヤルメルボルン工科大学との合同シンポジウム(第5回)を開催する。	時期未定オーストラリア	ロイヤルメルボルン工科大学との合同シンポジウム(第4回)を開催する。(会場:ハトナム・ホーチミン市内)	平成23年12月オーストラリア	ロイヤルメルボルン工科大学との合同シンポジウム(第3回)を開催する。(会場:太白キャンパス)	平成22年8月オーストラリア
	—	—	タンペレ応用科学大学との合同シンポジウムを開催する。	平成23年10月フィンランド	タンペレ応用科学大学との合同シンポジウムを開催する。	平成22年9月フィンランド
	—	—	—	—	上海海洋大学との合同シンポジウムを開催する。(会場:太白キャンパス)	平成22年7月中国
協定校留学	タンペレ応用科学大学への長期留学を実施する。	平成24年8月～平成25年5月 フィンランド 3名	タンペレ応用科学大学への長期留学を実施する。	平成23年8月～平成24年2月 フィンランド 2名	—	—
	タンペレ応用科学大学への短期留学を実施する。	平成24年8月～9月 フィンランド 6名	タンペレ応用科学大学への短期留学を実施する。	平成23年8月～9月 フィンランド 7名	タンペレ応用科学大学への短期留学を実施する。	平成22年8月～9月 フィンランド 6名
	アーカンソー大学フォートスミス校への長期留学を実施する。	平成24年8月～平成25年5月 アメリカ 2名	アーカンソー大学フォートスミス校への長期留学を実施する。	平成23年8月～平成25年5月 アメリカ 2名	—	—

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○宮城大学						
協定校留学	—	—	キングモックト工科大学トンブリ校への長期留学を実施する。	平成23年10月～平成24年3月 タイ 1名	—	—
オーストラリア短期語学研修	—	—	オーストラリア短期語学研修を実施する。	平成24年3月 オーストラリア 15名	オーストラリア短期語学研修を実施する。	平成23年3月 オーストラリア 12名
グローバル・インターンシップ・プログラム	ベトナムでグローバル・インターンシップを実施する。	時期未定 ベトナム	—	—	—	—
宮城大学留学生支援事業	留学生交流会(新入生歓迎会)、日本文化体験(田植え、稲刈り、平泉訪問)を実施する。	—	留学生交流会(新入生歓迎会)、日本文化体験(田植え、稲刈り、平泉訪問)を実施する。	—	留学生交流会(新入生歓迎会)、日本文化体験(田植え、稲刈り、平泉訪問)を実施する。	—
宮城大学留学支援事業	留学セミナー、留学相談を実施する。	—	留学セミナー、留学相談を実施する。	—	留学セミナー、留学相談を実施する。	—
○東北薬科大学						
嘉南薬理科技大学の学生受入(サマープログラム)	協定校の短期学生を受け入れる。(大学・医療施設見学・学生交流)	平成24年9月3日～6日 台湾 14名	—	—	—	—
○東北福祉大学						
訪問(受入)	国際交流事業、国際交流協定協議及び締結、人材育成、関連施設視察、表敬訪問	平成24年4月～ 中国 8名	国際交流事業、国際交流協定協議及び締結、人材育成、関連施設視察、表敬訪問	平成23年4月～12月 フィンランド2名、韓国6名、中国10名、アメリカ23名	国際交流事業、国際交流協定協議及び締結、人材育成、関連施設視察、表敬訪問	平成22年4月～12月 中国10名、韓国2名、オーストラリア22名、フィンランド4名
訪問(派遣)	—	—	式典、シンポジウム、講演、国際交流協定協議及び締結、戦略会議及び国際諮問委員会に出席する。	平成23年6月 中国 1名	式典、シンポジウム、講演、国際交流協定協議及び締結、戦略会議及び国際諮問委員会に出席する。	平成22年5月～平成23年3月 中国7名、フィンランド4名
協定校からの教職員・学生受入	学術交流協定に基づき、教職員及び学生の受入れを行う。	平成24年7月～9月 中国 28名	学術交流協定に基づき、教職員及び学生の受入れを行う。	平成23年4月～11月 中国 9名	学術交流協定に基づき、教職員及び学生の受入れを行う。	平成22年4月～平成23年1月 中国62名、韓国23名、フィンランド2名、スロベニア5名
協定校への教職員及び学生派遣	学術交流協定に基づき、教職員及び学生の派遣を行う。	平成24年8月～ 韓国24名、フィンランド1名	学術交流協定に基づき、教職員及び学生の派遣を行う。	平成23年8月～10月 韓国21名、フィンランド2名	学術交流協定に基づき、教職員及び学生の派遣を行う。	平成22年8月～平成23年2月 韓国20名、スロベニア3名、フィンランド1名
協定校との国際諮問委員会	—	—	—	—	東北福祉大学において、ラウレア応用科学大学と国際戦略会議及びワーキングセッションを開催する。	平成23年2月6日～8日 フィンランド 11名
短期留学	ワシントン大学への短期留学を実施する。	平成24年7月～8月 アメリカ 1名	ワシントン大学への短期留学を実施する。	平成23年7月～8月 アメリカ 1名	ワシントン大学への短期留学を実施する。	平成22年7月16日～8月27日 アメリカ 2名
JICA平成23年度日系研修員事業(専門家受入)	—	—	宮城県からの依頼に基づくJICA高齢者福祉専門家養成研修事業を実施する。	平成23年10月11日～27日 ブラジル 6名	—	—
日本学術振興会(教授受入)	—	—	—	—	社会福祉政策と教育改革—高齢者を中心とした日中比較研究を行う。	平成22年10月4日～12月2日 中国 1名
実態調査(派遣)	—	—	—	—	ホーチミン市内の高齢者福祉施設3ヶ所を対象とする書面実態調査を実施する。	平成22年8月～9月 ベトナム 1名
短期研修	シドニー大学への短期英語研修を実施する。	平成24年8月5日～26日 オーストラリア 22名	—	—	—	—
○東北学院大学 http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/page/cate_kb001.shtml						
日本研究夏季講座	日本語教育、英語による日本事情の講義、日本文化の体験学習、ホームステイ、日本国内旅行等を実施する。	平成24年5月～6月 アメリカ、タイ 9名	—	—	日本語教育、英語による日本事情の講義、日本文化の体験学習、ホームステイ、日本国内旅行等を実施する。	平成22年5月～6月 アメリカ、タイ 10名
日本研究秋期講座	—	—	—	—	日本語教育、英語による日本経済・文化の講義、日本文化の体験学習、ホームステイ、日本国内旅行等を実施する。	平成22年9月～12月 ドイツ 3名
集中日本語講座	日本語教育を行う。	平成24年9月～平成25年8月 中国、ドイツ 4名	—	—	日本語教育を行う。	平成22年9月～平成23年7月 中国、ドイツ 5名
長期交換留学生の受入	留学生を受け入れ、日本語による通常講義を受講してもらう。	平成24年4月～平成25年2月 中国、韓国、ドイツ 10名	—	—	留学生を受け入れ、日本語による通常講義を受講してもらう。	平成22年4月～平成23年2月 中国、韓国 7名
アメリカ研究夏期留学	現地協定校2校にて、アメリカ研究講座の受講、ホームステイ体験、アメリカ国内旅行等を実施する。	平成24年8月～9月 アメリカ 14名	現地協定校2校にて、アメリカ研究講座の受講、ホームステイ体験、アメリカ国内旅行等を実施する。	平成23年8月～9月 アメリカ 8名	現地協定校2校にて、アメリカ研究講座の受講、ホームステイ体験、アメリカ国内旅行等を実施する。	平成22年8月～9月 アメリカ 15名
韓国夏期留学	現地協定校にて、韓国語・韓国文化講座を受講する。	平成24年8月 韓国 4名	現地協定校にて、韓国語・韓国文化講座を受講する。	平成23年8月 韓国 10名	現地協定校にて、韓国語・韓国文化講座を受講する。	平成22年8月 韓国 16名
中国夏期留学	現地協定校にて、中国語・中国文化講座を受講する。	平成24年8月 中国 1名	現地協定校にて、中国語・中国文化講座を受講する。	平成23年8月 中国 9名	現地協定校にて、中国語・中国文化講座を受講する。	平成22年8月 中国 8名
フランス語学研修	現地にて語学研修を実施する。	平成25年2月 フランス	現地にて語学研修を実施する。	平成24年2月 フランス 7名	—	—
オセアニア研修(オーストラリア・ニュージーランド)	現地にて語学研修、インターンシップを実施する。	平成25年1月～3月 オーストラリア、ニュージーランド	現地にて語学研修、インターンシップを実施する。	平成24年1月～3月 オーストラリア、ニュージーランド 18名	現地にて語学研修、インターンシップを実施する。	平成23年1月～3月 オーストラリア、ニュージーランド 21名
カナダ語学研修	現地にて語学研修、職業訪問を実施する。	平成24年8月～9月 カナダ 36名	現地にて語学研修、職業訪問を実施する。	平成23年8月～9月 カナダ 11名	現地にて語学研修、職業訪問を実施する。	平成22年8月～9月 カナダ 12名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東北学院大学 http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/page/cate_kb001.shtml						
長期交換留学生の派遣	協定校へ学生を派遣し、現地協定校にて通常の講義を受講する。	アメリカ、韓国、ドイツ、フランス 12名	協定校へ学生を派遣し、現地協定校にて通常の講義を受講する。	イギリス、韓国、ドイツ、フランス 9名	協定校へ学生を派遣し、現地協定校にて通常の講義を受講する。	平成22年8月～平成23年7月 アメリカ、ドイツ 4名
認定留学	協定校以外の大学へ学生を派遣し、現地にて通常の講義を受講する。	未定	協定校以外の大学へ学生を派遣し、現地にて通常の講義を受講する。	平成24年2月～6月 フィジー 2名	—	—
外国人留学生特別入学試験・外国人編入学試験	外国人のための特別入学試験と編入学試験を実施する。	平成25年2月～3月	外国人のための特別入学試験と編入学試験を実施する。	平成24年2月～3月	外国人のための特別入学試験と編入学試験を実施する。	平成23年2月～3月
東北学院大学私費外国人留学生授業料減免措置	私費留学生に対する授業料減免措置を実施する。	平成24年4月 韓国、中国、ネパール 11名	私費留学生に対する授業料減免措置を実施する。	平成23年4月 韓国、中国、ネパール 15名	私費留学生に対する授業料減免措置を実施する。	平成22年4月 韓国、中国、ネパール、スウェーデン 24名
新入生オリエンテーション	新入生の私費留学生に対する大学生活オリエンテーションを開催する。	—	新入生の私費留学生に対する大学生活オリエンテーションを開催する。	—	新入生の私費留学生に対する大学生活オリエンテーションを開催する。	—
留学生生活環境調査	全私費留学生を対象に生活環境調査票に基づく面談を実施する。	平成24年4月 韓国、中国、ネパール 12名	全私費留学生を対象に生活環境調査票に基づく面談を実施する。	平成23年4月 韓国、中国、ネパール 18名	全私費留学生を対象に生活環境調査票に基づく面談を実施する。	平成22年4月 韓国、中国、ネパール、スウェーデン 27名
小学校外国語ボランティア活動(仙台市との協定事業)	日本人学生が留学生とともに小学校を訪問し、異文化を紹介する。	未定	日本人学生が留学生とともに小学校を訪問し、異文化を紹介する。	平成23年11月～12月 韓国、アメリカ 6名	日本人学生が留学生とともに小学校を訪問し、異文化を紹介する。	平成22年11月～12月 韓国、中国、スウェーデン、ネパール、アメリカ、ドイツ 19名
学外研修	近隣諸県での日本文化体験学習旅行を実施する。	未定	近隣諸県での日本文化体験学習旅行を実施する。	平成23年10月 中国、アメリカ 6名	近隣諸県での日本文化体験学習旅行を実施する。	平成22年10月 中国、韓国 10名
外国人留学生歓送会	私費留学生の卒業と交換留学生の留学修了を祝い歓送会を開催する。	未定	私費留学生の卒業と交換留学生の留学修了を祝い歓送会を開催する。	平成24年1月 韓国、中国 10名	私費留学生の卒業と交換留学生の留学修了を祝い歓送会を開催する。	平成23年1月 韓国、中国、スウェーデン 20名
○東北工業大学						
協定校(タイ・泰日工業大学)への学生派遣事業	泰日工業大学ホームステイサマーコースにより学生を派遣する。	平成24年8月23日～9月3日 タイ 2名	泰日工業大学における東日本大震災復興活動報告プログラム(日本学生支援機構留学生交流支援制度ショートビジット奨学金プログラム)により学生を派遣する。	平成24年3月1日～10日 タイ 4名	泰日工業大学ホームステイサマーコースにより学生を派遣する。	平成22年8月 タイ 1名
協定校(タイ・泰日工業大学)からの学生受入事業	泰日工業大学短期日本留学および東日本大震災調査研修プログラム(日本学生支援機構留学生交流支援制度ショートステイ奨学金プログラム)により、学生を受け入れる(知能エレクトロニクス学科)。	平成24年3月～5月 タイ 2名	泰日工業大学短期日本留学および東日本大震災調査研修プログラム(日本学生支援機構留学生交流支援制度ショートステイ奨学金プログラム)により学生を受け入れる(知能エレクトロニクス学科)。	平成24年3月～5月 タイ 2名	泰日工業大学短期日本留学により学生を受け入れる(経営コミュニケーション・情報通信学科)。	平成22年4月～5月
協定校(台湾・中原大学)への学生派遣事業	学生を派遣し、台湾・中原大学にて2か月間卒業設計を学ぶ。	平成24年10月～11月 台湾 3名	学生を派遣し、台湾・中原大学にて2か月間卒業設計を学ぶ。	平成23年10月～11月 台湾 3名	学生を派遣し、台湾・中原大学にて2か月間卒業設計を学ぶ。	平成22年10月～11月 台湾 1名
協定校(タイ・泰日工業大学)との交流事業	共催シンポジウムを泰日工業大学(タイ)で開催する。	平成24年9月 タイ 教職員・学生15名程度	—	—	共催シンポジウムを東北工業大学(仙台)で開催する。	平成22年10月～11月 教員6名、学生8名
協定校(中国・同済大学)との学生派遣・受入事業	東日本大震災から学ぶ安全安心なまちづくり国際ワークショップ(日本学生支援機構留学生交流支援制度ショートステイ、ショートビジット奨学金プログラム)を実施する。	平成25年2月～3月 中国 派遣15名 受入15名	東日本大震災から学ぶ安全安心なまちづくり国際ワークショップ(日本学生支援機構留学生交流支援制度ショートステイ、ショートビジット奨学金プログラム)を実施する。	平成24年2月～3月 中国 派遣15名 受入15名	—	—
オーストラリアの研究のプロジェクトワーク	プロジェクトワーク(ショッピングモールで日本の商品を買ったり、それに関連する活動を行うこと)を実施する。	平成25年2月	プロジェクトワーク(ショッピングモールで日本の商品を買ったり、それに関連する活動を行うこと)を実施する。	平成24年2月	プロジェクトワーク(ショッピングモールで日本の商品を買ったり、それに関連する活動を行うこと)を実施する。	平成23年2月
協定締結事業	—	—	同済大学の協定書調印のために訪問する。	平成24年3月	—	—
留学生支援事業	留学生の生活オリエンテーションを開催する。	平成24年4月	留学生の生活オリエンテーションを開催する。	平成23年7月	—	—
	私費外国人留学生授業料減免措置を実施する。	平成24年5月	—	—	—	—
	留学生との懇談会を開催する。	平成24年10月 中国、韓国、ハイチ、カナダ 20名程度	留学生との懇談会を開催する。	平成23年10月 中国、韓国、ハイチ、ベトナム 20名	—	—
教員派遣事業	フィンランドのCentral Union for the Welfare of the Agedにおいて建築学科の研修を実施する。	平成24年4月～12月 フィンランド 1名	—	—	—	—
	—	—	ライフマネジメント学に関する研究に対する学術教育研究のための調査(中国、主に上海における「創造的人材の育成」に係る現状調査と今後の連携の可能性の調査)を実施する。	平成24年3月 中国2名	—	—
協定締結事業	中国の東北工業大学卒業生の大学と協定締結のために交流を実施する。	平成24年10月 中国	—	—	—	—
学生派遣事業	建築学科企画のヨーロッパ研修を実施する。	平成25年2月～3月 国未定 学生30名(見込み) 引率教員2名(予定)	建築学科企画のヨーロッパ研修を実施する。	平成24年2月24日～3月7日 イギリス、フランス、スペイン 学生33名 引率教員2名	建築学科企画のヨーロッパ研修を実施する。	平成23年2月27日～3月12日 イタリア、スペイン、フランス 学生26名 引率教員2名
	経営コミュニケーション学科企画のオーストラリア海外語学研修を実施する。	平成25年2月 オーストラリア 10名程度	経営コミュニケーション学科企画のオーストラリア海外語学研修を実施する。	平成24年2月 オーストラリア 13名	経営コミュニケーション学科企画のオーストラリア海外語学研修を実施する。	平成23年2月 オーストラリア 9名
	—	—	「香港ビジネス オブ デザイン ウィーク」への学生引率を行う。	平成23年11月	—	—
	教員・学生フィンランドデザイン研修を実施する。	平成24年3月 フィンランド 10名	—	—	—	—

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○仙台大学						
提携大学間交流	国際交流会議 (カヤーンニ応用科学大学)	平成24年4月29日～5月2日 フィンランド 受入3名	60周年式典(瀋陽師範大学)	平成23年5月19日～22日 中国 訪問	国際交流会議 (カヤーンニ応用科学大学)	平成22年6月20日～24日 フィンランド 訪問1名
	国際交流に関する協定書締結、特別講演(ノアフェンス国民大学)	平成24年5月20日～21日 デンマーク 受入2名	ダブルディグリー制度に関する覚書を締結する。(上海体育学院)	平成23年6月27日 中国 訪問4名	健康福祉学科視察を実施するとともに国際交流覚書へ調印する。(吉林体育学院)	平成22年7月1日～5日 中国 受入6名
	現代武道学科集中講義(瀋陽師範大学)	平成24年8月9日～12日 中国 受入1名	留学生受入に関する打合せ(東北師範大学)	平成23年6月29日 中国 訪問4名	国際交流会議(台東大学)	平成22年9月16日～19日 台湾 受入2名
	国際交流に関する協定書を締結する。(リレバート大学)	平成24年9月 デンマーク 訪問4名	留学生受入に関する打合せ(吉林体育学院)	平成23年6月30日 中国 訪問4名	ソマティクス講演・実技指導(台東大学)	平成22年9月26日～30日 台湾 受入1名
	国際交流会議(吉林体育学院)	平成24年9月 中国 受入	国際交流講演会(カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成23年10月29日 アメリカ 受入1名	国際交流講演会(カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成22年10月30日 アメリカ 受入1名
	国際交流会議(オルデンブルク大学)	平成24年10～12月中 ドイツ 受入	国際交流協定書を更新する。(シーナカリンウィロート大学)	平成24年2月 タイ 訪問2名	国際交流会議(上海体育学院)	平成22年11月10日～11日 中国 受入5名
	60周年記念式典(上海体育学院)	平成24年11月 中国 派遣	—	—	留学生受入に関する打合せ(シーナカリンウィロート大学)	平成22年12月16日～19日 タイ 訪問2名
	—	—	—	—	学部学生の交換留学に関する合意書を締結する。(龍仁大学校)	平成22年12月26日～28日 韓国 訪問3名
	—	—	—	—	国際交流会議(龍仁大学校)	平成23年1月26日～29日 韓国 受入2名
	—	—	—	—	国際交流会議(韓国体育大学校)	平成23年2月17日～19日 韓国 受入2名
国際共同研究	共同研究研究員の受入れを行う。(青海省体育科学研究所)	平成24年4月～平成26年3月 中国 受入2名	共同研究会議(青海省体育科学研究所)	平成23年7月12日～14日 中国 受入6名	高齢者体力比較研究(カヤーンニ応用科学大学)	平成22年5月～6月 フィンランド 受入2名 訪問2名
	—	—	共同研究報告、ヘルスケアセミナー(カヤーンニ応用科学大学)	平成23年11月23日～28日 フィンランド 訪問3名	高地訓練比較研究(青海省体育科学研究所)	平成22年10月25日～31日 中国 受入2名
	—	—	—	—	国際交流協定を締結する。(青海省体育科学研究所)	平成23年3月7日 中国 訪問3名
スポーツ指導者交流	—	—	新体換のコーチを招聘する。	平成23年3月～平成26年3月 ベラルーシ 受入1名	新体換の研修を実施する。(ベラルーシ国立体育・スポーツ学院)	平成22年6月13日～20日 ベラルーシ 訪問10名
	—	—	—	—	韓国柔道ジュニアナショナルチーム合宿を実施する。	平成22年11月6日～11日 韓国 受入15名
	—	—	—	—	韓国体育大学柔道部合同合宿を実施する。	平成23年2月14日～21日 韓国 訪問26名
スポーツ交流	女子柔道部強化合宿を実施する。(韓国国立体育大学校)	平成24年7月3日～13日 韓国 受入13名	女子柔道部強化合宿を実施する。(韓国国立体育大学校)	平成23年12月20日～27日、平成24年2月20日～27日 韓国 受入19名、派遣26名	日独スポーツ少年団同時交流を行う。	平成22年8月9日 ドイツ 受入8名
短期留学	国際交流協定校短期交換留学を実施する。(台東大学) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年7月、平成25年2～3月 台湾 受入3名、派遣3名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(シーナカリンウィロート大学)	平成23年4月～9月、平成23年10月～平成24年3月 タイ 受入4名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(シーナカリンウィロート大学)	平成22年4月1日～8月31日 タイ 受入1名
	国際交流協定校短期交換留学を実施する。(カヤーンニ応用科学大学) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年8月～9月、平成25年2～3月、平成24年11月 フィンランド 派遣6名、受入3名	国際交流協定に基づく学生交流(交換留学)を実施する。(カヤーンニ応用科学大学)	平成23年9月～平成24年3月 フィンランド 派遣1名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(カヤーンニ応用科学大学)	平成22年8月、平成23年2月 フィンランド 派遣4名
	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(シーナカリンウィロート大学)	平成24年9月～平成25年2月 タイ 受入4名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(龍仁大学校)	平成23年9月～平成24年8月 韓国 受入2名	国際交流協定に基づく学生交流(交換留学)を実施する。(カヤーンニ応用科学大学)	平成22年9月～平成23年8月 フィンランド 派遣1名
	国際交流協定に基づく学生交流(交換留学)を実施する。(台東大学)	平成24年9月～平成25年8月 台湾 受入4名	国際交流協定校短期留学を実施する。(台東大学) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年1月19日～2月9日、3月4日～29日 台湾 受入3名、派遣2名	国際交流協定に基づく学生交流(交換留学)を実施する。(台東大学)	平成22年9月～平成23年8月 台湾 受入5名
	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(龍仁大学校)	平成24年9月～平成25年8月 韓国 受入2名	国際交流協定校短期留学を実施する。(カヤーンニ応用科学大学) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年2月6日～3月2日、3月15日～4月5日 フィンランド 受入3名、派遣3名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(台東大学)	平成23年2月28日～3月28日 台湾 派遣1名
	—	—	国際交流協定校訪問プログラムを実施する。(韓国国立体育大学校) ※日本学生支援機構留学生交流支援制度採択プログラム	平成24年2月14日～19日、2月19日～26日 韓国 受入8名、派遣5名	—	—

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○仙台大学						
短期留学	—	—	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(オンデンブルク大学)	平成24年3月～平成25年2月 ドイツ 派遣1名	—	—
長期留学	国際交流協定に基づく学生交流(ダブルディグリー)を実施する。(台東大学)	平成24年9月～平成26年8月 台湾 受入1名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(上海体育学院)	平成23年4月～平成27年3月 中国 派遣1名	国際交流協定に基づく学生交流(ダブルディグリー)を実施する。(台東大学)	平成22年9月～平成24年8月 台湾 受入2名
	—	—	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(吉林体育学院, 上海体育学院, 瀋陽師範大学)	平成23年10月～平成26年3月 中国 受入5名	国際交流協定に基づく学生交流を実施する。(吉林体育学院, 上海体育学院, 瀋陽師範大学)	平成22年10月～平成25年3月 中国 受入7名
国費留学	国費による留学を実施する。(上海体育学院)	平成24年9月 中国 派遣1名	—	—	国費による留学を実施する。(上海体育学院, 瀋陽師範大学)	平成22年9月 中国 派遣2名
短期研修	アスレティックトレーナー研修アドバンスコースを実施する。(ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成24年9月11日～17日 アメリカ 派遣7名	アスレティックトレーナー研修アドバンスコースを実施する。(ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成23年8月30日～9月5日 アメリカ 派遣9名	スポーツマネジメント・運動栄養研修を実施する。(カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成22年8月15日～20日 アメリカ 派遣7名
	アスレティックトレーナー研修ピギナーコースを実施する。(ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成25年2月 アメリカ 派遣10名	アスレティックトレーナー研修ピギナーコースを実施する。(ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成24年2月20日～26日 アメリカ 派遣10名	AT(アドバンスコース)スクーリングを実施する。(ハワイ大学)	平成22年8月31日～9月6日 アメリカ 派遣7名
	短期英語研修を実施する。(ハワイ大学)	平成25年2月 アメリカ 派遣10名	短期英語研修を実施する。(ハワイ大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成24年2月5日～26日 アメリカ 派遣8名	AT(ベーシックコース)スクーリングを実施する。(ハワイ大学)	平成23年2月21日～27日 アメリカ 訪問3名
	スポーツマネジメント・運動栄養研修を実施する。(カリフォルニア州立大学ロングビーチ校)	平成25年2月 アメリカ 派遣10名	スポーツマネジメント・運動栄養研修を実施する。(カリフォルニア州立大学ロングビーチ校) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成23年9月4日～11日 アメリカ 派遣11名	—	—
福祉研修プログラムを実施する。(ノアフェンス国民大学) ※日本学生支援機構留學生交流支援制度採択プログラム	平成25年3月 デンマーク 派遣5名	—	—	—	—	
日本語研修	大学院入学前留學生向け日本語研修を実施する。	平成24年10月～12月	大学院入学前留學生向け日本語研修を実施する。	平成23年10月～12月	大学院入学前留學生向け日本語研修を実施する。	平成22年10月～12月
教員海外研修	海外長期研修を実施する。(ベラルーシ国立体育・スポーツ学院)	平成24年4月～平成26年3月 ベラルーシ 派遣1名	海外長期研修を実施する。	平成23年8月30日～平成24年8月30日 イギリス 派遣1名	教員語学研修を実施する。(ハワイ大学)	平成22年8月31日～9月6日 アメリカ 訪問5名
	—	—	海外長期研修を実施する。	平成23年9月1日～平成25年3月1日 アメリカ 派遣1名	—	—
災害支援	—	—	洪水被害義援金を贈る。(シーナカリンウィロート大学)	平成23年11月 タイ	—	—
○石巻専修大学						
提携校への学生派遣	—	—	温州大学(中国)へ交換留學生を派遣する。	平成23年3月～平成24年1月 中国 4名	温州大学(中国)へ交換留學生を派遣する。	平成22年3月～平成23年1月 中国 1名
	温州大学(中国)サマープログラムへ学生を派遣する。	平成24年8月8日～19日 中国 学生3名, 引率1名	—	—	温州大学(中国)サマープログラムへ学生を派遣する。	平成22年9月12日～22日 中国 学生5名, 引率1名
提携校からの学生受入れ	温州大学(中国)からの交換留學生を受け入れる。	平成24年9月～平成25年7月 中国 2名	—	—	温州大学(中国)からの交換留學生を受け入れる。	平成22年9月～平成23年8月 中国 3名
	温州大学(中国)からの夏期短期研修生を受け入れる。	平成24年7月29日～8月6日 中国 学生18名, 引率2名	—	—	温州大学(中国)からの夏期短期研修生を受け入れる。	平成22年7月18日～26日 中国 学生17名, 引率2名
海外語学研修	シアトルバシフィック大学で英語集中プログラムを実施する。	平成24年8月19日～9月11日 アメリカ 学生3名, 引率1名	—	—	—	—
留學生ガイダンス	教務, 学生生活, 在留手続き等に関するガイダンスを実施する。	平成24年4月	教務, 学生生活, 在留手続き等に関するガイダンスを実施する。	平成23年5月	教務, 学生生活, 在留手続き等に関するガイダンスを実施する。	平成22年4月
交換留學生ガイダンス	キャンパスツアー, 市役所・銀行手続き等に関するガイダンスを実施する。	平成24年9月	—	—	キャンパスツアー, 市役所・銀行手続き等に関するガイダンスを実施する。	平成22年9月
留學生送別会	卒業生を送る会を開催する。	平成25年2月	卒業生を送る会を開催する。	平成24年2月	卒業生を送る会を開催する。	平成23年2月
海外からの学生訪問	UCLAからの学生に対し, 震災に関するレクチャー等を実施する。	平成24年6月 アメリカ 22名	UCLA他ロサンゼルスからの学生に対し, 震災に関するレクチャー・学生交流等を実施する。	平成24年12月 アメリカ23名 平成24年3月 アメリカ22名	—	—
	—	—	ハーバード大学大学院生に対し, 震災に関するレクチャー等を実施する。	平成24年1月	—	—
○宮城学院女子大学						
提携校への学生の派遣・受入事業	提携校へ学生を派遣する。	カナダ1名, オーストラリア1名, 韓国2名	提携校へ学生を派遣する。	アメリカ2名, カナダ1名, 韓国4名	提携校から学生を受け入れるとともに, 提携校へ学生を派遣する。	受入 韓国2名, 中国2名 派遣 アメリカ2名, カナダ2名, フランス1名, 韓国5名
海外研修・実習	生活文化デザイン学科北欧研修を実施する。	平成24年8月 学生31名, 教員2名	国際文化学科タイ研修を実施する。	平成23年8月 学生26名, 教員2名	英文学科オーストラリア研修を実施する。	平成22年8月 学生24名, 教員2名
	国際文化学科欧州研修を実施する。	平成24年8月 学生27名, 教員2名	国際文化学科フランス研修を実施する。	平成23年8月 学生13名, 教員2名	国際文化学科イタリア研修を実施する。	平成22年8月 学生9名, 教員2名
	日本文学科・人文科学研究科韓国日本語教育研修を実施する。	平成24年9月 学生27名, 教員2名	人文科学研究科中国日本語教育研修を実施する。	平成23年9月 学生2名, 教員1名	日本文学科日本語教育研修を実施する。	平成22年9月 学生23名, 教員2名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○宮城学院女子大学						
海外研修・実習	国際文化学科インド研修を実施する。	平成24年12月 学生20名, 教員2名	英文学科カナダ研修を実施する。	平成23年9月 学生32名, 教員2名	生活文化デザイン学科フランス研修を実施する。	平成22年11月 学生30名, 教員2名
	発達臨床学科スウェーデン研修を実施する。	平成25年2月 学生20名, 教員3名	発達臨床学科デンマーク研修を実施する。	平成24年2月 学生13名, 教員2名	文化デザイン学科欧州研修を実施する。	学生29名, 教員2名
交流事業	被災地訪問米国人学生との意見交換会を開催する。	平成24年6月 25名	—	—	—	—
客員研究員の受入	客員研修員の受け入れを行う。	平成24年7月～平成25年6月 タイ 1名	—	—	—	—
○東北生活文化大学						
提携校から学生との交流 交流展の開催	—	—	—	—	一週間の交流を実施する。 また、第2回NAU-TSB交流展を開催する。	平成22年6月 アメリカ 学生20名
○仙台二華高等学校						
仙台二華・ミドルタウン姉妹校交流派遣事業	姉妹校交流(校内・校外の研修を実施する。)	平成25年3月15日～29日(予定) アメリカデラウェア州ミドルタウン市	姉妹校交流(校内・校外の研修を実施する。)	平成24年3月17日～28日 アメリカデラウェア州ミドルタウン市 訪問生徒20名 引率教員3名	—	—
○仙台第一高等学校						
長期留学	長期留学(1年間)を実施する。	平成24年8月～平成25年7月 イギリスウェールズ地方 ブレコン市クライストカレッジ高校 参加生徒数名	長期留学(1年間)を実施する。	平成23年8月～平成24年5月 イギリスウェールズ地方 ブレコン市クライストカレッジ高校 参加生徒数名	長期留学(1年間)を実施する。	平成22年8月～平成23年7月 イギリスウェールズ地方 ブレコン市クライストカレッジ高校 参加生徒数名
短期留学	短期留学(夏休み2週間)を実施する。	イギリスロンドン市郊外ハロウ校 参加生徒数名	短期留学(夏休み2週間)を実施する。	イギリスロンドン市郊外ハロウ校 参加生徒数名	短期留学(夏休み2週間)を実施する。	イギリスロンドン市郊外ハロウ校 参加生徒数名
○東北学院中学・高等学校						
海外研修	アメリカオレゴン州においてホームステイ, 日米合同教会キャンプ, 自主研修を実施する。	平成24年7月25日～8月13日 アメリカ 17名	アメリカオレゴン州においてホームステイ, 日米合同教会キャンプ, 自主研修を実施する。	平成23年7月21日～8月9日 アメリカ 14名	アメリカオレゴン州においてホームステイ, 日米合同教会キャンプ, 自主研修を実施する。	平成22年7月21日～8月9日 アメリカ 18名
キズナ強化プロジェクト	アメリカジョージア州の高校生を受け入れ, 文化交流を実施するとともに震災から学ぶ。	平成24年6月13日 アメリカ 25名	—	—	—	—
21世紀東アジア青少年大交流計画	—	—	AFS日本協会主催「ジェネシス・フェスティバル」への参加, 留学生との交流を行う。	平成23年12月17日 開催地: 東京 8名	東アジア諸国の高校生を受け入れ, 授業体験, 文化交流を行う。	平成22年12月8日～11日 タイ, オーストラリア, マレーシア, フィリピン 5名
留学機関による長期留學生の派遣	長期留学を実施する。	平成24年8月～平成25年6月 アメリカ 1名	長期留学を実施する。	平成23年8月～平成24年7月 カナダ1名, デンマーク1名, アメリカ1名, フィジー1名 平成24年1月～12月 フィジー1名	—	—
キズナ強化プロジェクト 日韓交流ユースカップ2012	サッカーを通じた交流, 相互訪問を行う。	平成24年7～8月 日韓各15名	—	—	—	—
21世紀東アジア青少年大交流計画	—	—	サッカーを通じた交流, 相互訪問を行う。	平成23年7～8月 日韓各15名	サッカーを通じた交流, 相互訪問を行う。	平成22年7～8月 日韓各15名
○仙台白百合学園中学・高等学校						
研修旅行	韓国研修を実施する。	平成24年8月 韓国 20名	フィリピンボランティアスタディツアーを実施する。	平成24年1月 フィリピン 30名	韓国研修を実施する。	平成22年8月 韓国 25名
	ニュージーランド海外研修を実施する。	平成25年3月 ニュージーランド 人数未定	ニュージーランド海外研修(中学2年生対象)を実施する。 ニュージーランド海外研修(中学3年生対象)を実施する。	平成24年3月 ニュージーランド 25名 平成23年8月 ニュージーランド 19名	—	—
海外からの受入	フィリピン姉妹校の生徒の受け入れを行う。	平成24年5月 フィリピン 10名	—	—	—	—
	ポーランドクラブ第二高等学校 日本語学校の生徒の受け入れを行う。	平成24年7月 ポーランド 8名	—	—	—	—
○聖ウルスラ学院英智高等学校 http://www.st-ursula.ac.jp/						
カナダ姉妹校との交流	カトリック・セントラル高等学校への長期留学を実施する。	平成24年10月～平成25年7月 カナダ 1名	—	—	カトリック・セントラル高等学校への長期留学を実施する。	平成22年9月～平成23年7月 カナダ 1名
	カトリック・セントラル高等学校への語学研修を実施する。	平成25年3月～(3週間) カナダ 15名程度(予定)	—	—	—	—
留学機関を通しての長期留學生の受入	ロータリークラブを通じたアメリカからの留學生の受け入れを行う。	平成24年8月～平成25年6月 アメリカ 1名	—	—	—	—
フランスとの交流	日仏高校生ネットワーク(コリブリ)による短期留学を実施する。	平成25年3月～(3週間) フランス 人数未定	日仏高校生ネットワーク(コリブリ)による短期留学を実施する。	平成24年3月～(3週間) フランス 6名	日仏高校生ネットワーク(コリブリ)による短期留学を実施する。	平成23年3月末～4月(3週間) フランス 2名
	日仏高校生ネットワーク(コリブリ)による短期留学の受け入れを行う。	平成24年10月～(3週間) フランス 3名	—	—	日仏高校生ネットワーク(コリブリ)による短期留学の受け入れを行う。	平成22年10月～(3週間) フランス 2名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○聖ウルスラ学院英智高等学校 http://www.st-ursula.ac.jp/						
フランス修学旅行	フランスへの修学旅行を実施する。	平成24年11月 フランス 19名	フランスへの修学旅行を実施する。	平成23年11月 フランス 27名	フランスへの修学旅行を実施する。	平成22年11月 フランス 14名
イタリア修学旅行	イタリアへの修学旅行を実施する。	平成24年11月 イタリア 17名	イタリアへの修学旅行を実施する。	平成23年11月 イタリア 22名	イタリアへの修学旅行を実施する。	平成22年11月 イタリア 23名
東アジア大交流事業 (JENESYS)	—	—	—	—	ホスト校として2日間受入れを行う。	平成22年12月 インド、オーストラリアなど 7名
○仙台育英学園高等学校、秀光中等教育学校						
ハワイ語学研修 (外国語)	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年9月～12月 アメリカ 30名	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年4月～7月 アメリカ 25名	—	—
ハワイ語学研修 (通信制)	—	—	文化体験を実施する。	平成23年7月 アメリカ 10名	—	—
姉妹校長期留学	—	—	ニュージーランド姉妹校長期留学、カナダ姉妹校長期留学を実施する。	平成23年6月～平成24年3月 ニュージーランド1名 平成23年8月～平成24年6月 カナダ1名	カナダ姉妹校長期留学を実施する。	平成22年8月～平成23年6月 カナダ 2名
国際交流基金日中交流「ふれあいの場」高校生訪問事業	—	—	中国現地高校を訪問し、交流する。	平成23年9月 中国 7名	—	—
海外姉妹校東日本大震災による短期受入研修	—	—	語学研修及びホームステイを実施する。	平成23年7月～8月 カナダ4名 平成23年9月～10月 アイルランド3名、フランス 1名	—	—
ハワイ語学研修 (秀光4年)	—	—	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年2月 アメリカ 10名	—	—
ハワイ語学研修 (特別進学)	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年6月 アメリカ 6名	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年2月 アメリカ 2名	—	—
ハワイ語学研修 (秀光2年)	語学研修及びホームステイを実施する。	平成25年2月 アメリカ	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年2月 アメリカ 9名	—	—
ハワイ語学研修 (英進進学)	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年5月～6月 アメリカ 13名	語学研修及びホームステイを実施する。	平成24年3月～4月 アメリカ 21名	—	—
高留連等の留学機関による短期留学	—	—	—	—	短期留学生を受け入れる。	平成22年4月～7月 カナダ 受入1名 平成22年6月～7月 アメリカ 受入2名
高留連等の留学機関による長期留学	—	—	長期留学を実施する。	平成24年1月～12月 オーストラリア 1名	長期留学生を受け入れる。	平成22年9月～平成23年3月 フィンランド、ドイツ 受入2名
姉妹校からの長期留学生受入	—	—	—	—	長期留学生を受け入れる。	平成22年9月～平成23年3月 カナダ 受入2名
ロータリークラブ長期交換留学生受入	ロータリークラブ招へい長期留学生を受け入れる。	平成24年8月～平成25年7月 台湾 受入1名	—	—	—	—
ロータリークラブ長期交換留学	ロータリークラブ派遣長期留学を実施する。	平成24年9月～平成25年7月 台湾 1名	—	—	—	—
国際交流基金による長期留学 (秀光中等教育学校)	—	—	—	—	国際交流基金日中交流センター招へい長期留学生を受け入れる。	平成22年9月～平成23年3月 中国 受入1名
姉妹校からの短期留学生受入	—	—	—	—	短期留学生を受け入れる。	平成23年2月～3月 ニュージーランド 受入1名
中国研修 (通信制)	文化体験を実施する。	平成24年6月 中国 12名	—	—	—	—
21世紀東アジア青少年大交流計画 (秀光・高校)	—	—	マレーシア国高校生との交流を行う。	平成24年3月 マレーシア 受入35名	—	—
○東北学院榴岡高等学校						
海外研修	第30回海外研修を実施する。	平成24年7月29日～8月10日 オーストラリア(ケアンズ) 生徒19名、引率2名	第29回海外研修を実施する。	平成23年7月31日～8月12日 オーストラリア(ケアンズ) 生徒11名、引率2名	—	—
○聖和学園高等学校						
JENESYSプログラム	—	—	—	—	タイ訪日団の受入、ホームステイを行う。	平成22年5月 タイ 25名
日中青少年友好交流年事業 (日中21世紀交流事業)	—	—	—	—	宮城県訪中団第2陣へ参加する。	平成22年10月 中国 15名
絆プロジェクト	アメリカ派遣を行う。	平成24年10月 アメリカ 48名	—	—	—	—
韓国大真女子高との交流	—	—	—	—	韓国大真女子高との交流、生徒受入れを行う。	平成22年8月 韓国 約30名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○東陵高等学校						
海外修学旅行	— (東日本大震災の影響により国内に変更)	—	— (東日本大震災の影響により中止)	—	イギリス(ロンドン)修学旅行を実施する。	平成22年11月25日～30日 イギリス 58名
○明成高等学校						
韓国光州広域市との交流	自然科学高校との交流(受入)を行う。	平成24年8月2日～7日 韓国 6名	自然科学高校との交流(訪問)を行う。	平成23年10月 韓国 4名	自然科学高校との交流(受入)を行う。	平成22年8月5日～10日 韓国 8名
長期留学生受入	留学生の受入れを行う。	ドイツ 1名	—	—	留学生の受入れを行う。	平成22年9月～12月 オーストラリア1名 平成22年11月～平成23年3月 ルウエー1名
21世紀東アジア大交流計画	—	—	中国訪問を実施する。	平成23年11月 中国 9名	中国訪問を実施する。	平成22年10月19日 平成22年8月25日 中国 15名
キズナ強化プロジェクト	アメリカ高校生の受入れを行う。	平成24年6月12日 アメリカ 25名	—	—	—	—
修学旅行	海外修学旅行を実施する。	平成24年12月 アメリカ, 中国, シンガポール, 台湾	—	—	海外修学旅行を実施する。	平成22年12月 アメリカ, 中国, シンガポール, 台湾
○尚綱学院中学高等学校						
長期交換留学生派遣	ロータリーによる長期交換留学を実施する。	平成24年8月～平成25年7月 フランス 訪問1名	ロータリーによる長期交換留学を実施する。	平成23年8月～平成24年7月 フランス 訪問1名	AFSによる長期留学を実施する。	平成22年8月～平成23年7月 ハンガリー 訪問1名
長期交換留学生受入	ロータリーによる長期交換留学を実施する。	平成24年8月～平成25年7月 フランス 受入1名	—	—	YFUによる長期交換留学を実施する。	平成22年4月～23年1月 タイ 受入1名
	—	—	—	—	WYSによる長期留学を実施する。	平成22年9月～平成23年3月 フィンランド 受入1名
提携校への長期留学生派遣	シティポイントクリスチャンカレッジへの長期留学を実施する。	平成24年7月～平成25年6月 オーストラリア 訪問1名	—	—	—	—
海外修学旅行	オーストラリアへの修学旅行を実施する。(プリズベン)	平成24年11月5日～15日 オーストラリア 訪問13名	オーストラリアへの修学旅行を実施する。	平成23年11月7日～17日 オーストラリア 訪問14名	オーストラリアへの修学旅行を実施する。	平成22年11月8日～18日 オーストラリア 訪問11名
	韓国への修学旅行を実施する。	平成24年11月12日～16日 韓国 訪問61名	—	—	韓国への修学旅行を実施する。	平成24年11月15日～19日 韓国 訪問65名
	中高一貫コース海外研修を実施する。	平成24年7月7日～22日 アメリカ 訪問11名	—	—	—	—
短期語学研修	—	—	アメリカ夏期短期留学(モンタナ)を実施する。	平成23年7月14日～28日 アメリカ 訪問13名	—	—
姉妹校・提携校交流	イサベル中高との短期交換留学を実施する。	平成24年7月18日～23日 韓国 受入15名	—	—	イサベル中高との短期交換留学を実施する。	平成22年7月14日～19日 韓国 訪問13名
	ドイツシュターデ市との短期交換留学を実施する。	平成25年3月中～下旬 ドイツ 訪問15名	ドイツシュターデ市との短期交換留学を実施する。	平成24年3月16日～30日 ドイツ 訪問15名	ドイツシュターデ市との短期交換留学を実施する。	平成22年10月5日～11日 ドイツ 受入14名
海外交流プログラム(震災関連)	キズナ強化プロジェクト	平成25年2月上旬 アメリカ 訪問24名	—	—	—	—
○聖ドミニコ学院高等学校						
海外修学旅行	—	—	異文化研修, 姉妹校訪問を実施する。	平成24年2月 イタリア 50名	異文化研修, 姉妹校訪問を実施する。	平成23年2月 イタリア 60名
姉妹校交換留学	—	—	姉妹校交換留学(夏期中期留学)を実施する。 John Paul College	平成23年8月4日～26日 オーストラリア(プリズベン) 2名	姉妹校交換留学(夏期中期留学)を実施する。 John Paul College	平成22年7月23日～8月21日 オーストラリア(プリズベン) 2名
○仙台二華中学校						
交流学习と研修	交流学习と研修を実施する。	平成25年3月2日～6日 シンガポール・マレーシア方面 生徒約80名, 引率教員4名	—	—	—	—
○古川黎明中学校						
語学研修	語学研修を実施する。	平成25年3月14日～21日 オーストラリア(シドニー) 生徒約80名, 引率教員4名	語学研修を実施する。	平成24年3月20日～27日 オーストラリア(シドニー) 生徒約80名, 引率教員4名	語学研修を実施する。	平成23年3月16日～23日 オーストラリア(シドニー) 生徒約80名, 引率教員5名

Ⅲ 県内各教育機関の国際交流

事業名	平成24年度		平成23年度		平成22年度	
	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数	事業内容	時期 対象国 往来別人数
○福岡小学校						
ユニセフ親善大使	— (平成23年度をもって終了)	—	音楽交流を行う。	平成23年11月21日 ドイン 受入5名	—	—
○若林小学校						
ワイキキ小学校との交流会	同小職員と当校児童との交流会を開催する。	平成24年7月2日 アメリカ 来訪 職員6名	同小職員と当校児童との交流会を開催する。	平成23年6月27日 アメリカ 受入職員3名, 派遣職員1名	—	—
○中野小学校, 中野栄小学校, 蒲町小学校, 田子小学校						
仙台市小学生クアアチア訪問団	— (平成23年度をもって終了)	—	スプリト市を訪問する。	平成23年8月8日～24日 クアアチア 派遣児童25名, 保護者4名, 職員1名	—	—
○広瀬小学校						
ワンコインスクールプロジェクト	— (平成22年度をもって終了)	—	— (平成22年度をもって終了)	—	児童の資金による小学校建設を実施する。	平成22年2月12日 ラオス 派遣職員1名
○八木山南小学校, 南光台小学校						
森と湖のまちミンスク小学生訪問団	児童との交流を行う。	平成24年7月30日～8月9日 ベラルーシ 派遣 児童32名(各校16名), 職員4名	—	—	—	—
○桂小学校						
地球子ども通信	国際交流を行う。	平成24年12月 ラオス, シンガポール 派遣 20名程度	国際交流を行う。	平成23年12月 ミャンマー, マレーシア 派遣 20名程度	国際交流を行う。	平成22年12月 タイ, シンガポール 派遣 20名程度
○南光台東小学校						
韓国・麗水万博への招待	韓国・麗水万博への招待を受ける。	平成24年7月25日～30日 韓国 派遣 生徒8名, 職員2名	—	—	—	—
○第一中学校						
ベルギー王立カンターテ・ドミノ少年合唱団訪問	校内合唱コンクール出演, ホームステイを行う。	平成24年7月10日～13日 ベルギー 来訪 50名	—	—	—	—
○中田中学校						
JICA東北教師海外研修	— (平成23年度をもって終了)	—	現地学校への生徒メッセージ持参及び意見交換を行う。	平成23年12月26日～30日 インドネシア 派遣 1名	—	—
○高砂中学校						
青少年赤十字国際交流	タイ国赤十字社との交流を行う。	平成24年8月14日～20日 タイ 1名	—	—	—	—
日本中学生高校生訪中団	— (平成23年度をもって終了)	—	北京市内の中学生との交流を行う。	平成24年3月28日～4月4日 中国 派遣8名	—	—
○西多賀中学校						
国際青少年音楽祭トルク・タリン2011	— (平成23年度をもって終了)	—	音楽交流を行う。	平成23年9月 フィンランド, エストニア 派遣 6名	—	—
○向陽台中学校						
地球子ども通信	中学校を訪問する。	平成24年12月 ラオス 派遣 7名程度	中学校を訪問する。	平成23年12月 ラオス 派遣 7名	—	—
○南光台東中学校						
麗水万博への招待	万博を視察する。	平成24年7月25～30日 韓国 派遣 生徒8名, 職員2名	—	—	—	—
○富沢中学校						
ヤングアメリカンズ	ミュージカルのワークショップを行う。	平成24年10月30日, 31日 アメリカ 受入 34名	—	—	—	—
外務省交流事業	— (平成22年度をもって終了)	—	— (平成22年度をもって終了)	—	シンガポールの中学生と交流を行う。	平成22年10月26日 シンガポール 受入 25名

上記のほか、国際交流授業として仙台市内在住の外国人を招いての交流、外国の学校とのwebを通じた交流等を実施している。